

いにし

地域医療のかけはし
となることを願って

Contents

- P2~4 消化器内科紹介
- P4~5 新人ナース奮闘記
- P6 ワークライフバランス
新任 Dr. 紹介
- P7 連携医療機関紹介
- P8 診療日程案内

いづみふもと
表紙：出水麓武家屋敷群(出水市)

平成7年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。出水麓は、出水郷に赴任する薩摩藩士の住宅兼陣地として、中世山城である出水城の麓の丘陵地帯を整地して作られたところです。この出水麓は、薩摩藩内で最も規模が大きく、藩内のほかの麓は、出水に倣ったといわれています。一般公開されている武家屋敷のひとつ「竹添邸」は2008年大河ドラマ「篤姫」のロケ地です。また、平成29年5月には出水麓に関する歴史資料の展示や調査等、ジオラマ模型や映像で紹介する出水麓歴史館がオープンしました。



消化器内科の紹介

【診療実績】

| 診断 | |
|-------------------|--------|
| 上部消化管検査 | 6,172件 |
| 下部消化管検査 | 1,045件 |
| ポリペクトミー /EMR | 317件 |
| ERCP (検査、治療) | 449件 |
| EUS (検査、治療) | 410件 |
| 内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) | 41件 |
| 小腸鏡 (ダブルバルーン内視鏡) | 5件 |
| 静脈瘤治療 (EVL/EIS) | 5件 |
| 胃瘻造設術 | 17件 |

済生会川内病院
消化器内科部長

田口 宏樹

HIROKI TAGUCHI

組織

消化器内科は8名の常勤医より構成されており、消化器疾患全般にわたる幅広い診療を行っております。特に消化器内視鏡による精密検査・治療は診療の中心となっております。内視鏡室スタッフは9人（看護師8人、助手1人）で構成されており、健診内視鏡検査から専門内視鏡検査・治療、さらに緊急内視鏡にも対応しています。

消化器内科の特徴

消化器疾患は咽頭・食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肛門までの消化管領域に加え、肝・胆・膵領域を含めた広範囲の領域にわたります。急性・慢性疾患の他、良性疾患、良性ながらも難治性疾患、**癌**をはじめとした悪性疾患など多岐にわたるため、多種の機器・装置を用いて診断、治療を行っています。

診断については放射線科、臨床検査部と協力しながら、CT、MRI、エコーをはじめとした画像診断に加え、最新の消化器内視鏡設備による診断を行って

います。消化管における診断では、拡大内視鏡とNBI (Narrow Band Imaging) という特殊光を用いて癌、非癌の鑑別が可能となっており、幸いにも早期癌の段階で発見された場合は、お腹を切らず癌を粘膜ごと摘出する治療（粘膜切除術、粘膜下層剥離術）を行うことが可能です。また、肝胆膵領域については、発見されにくいとされる膵臓癌、胆道癌（胆嚢癌、胆管癌）に対して超音波内視鏡検査（EUS）を積極的に用いることで消化管のすぐ後ろにある膵臓や胆道系領域を細かく観察するとともに、病変があれば針生検を行うことで早期癌の発見、確定診断を行っています。良性疾患である総胆管結石、胆嚢結石に対する内視鏡治療については、当院は鹿児島県内でも有数の治療件数を誇っており、最近では術後再建腸管における総胆管結石についても、ダブルバルーン内視鏡という特殊な内視鏡を用いることで治療が可能となっています。

また、難治性炎症性腸疾患である潰瘍性大腸炎、クローン病患者は日本において右肩上がり

に増加しており、重症の場合は免疫調節剤や生物学的製剤をはじめとする専門性の高い診療が必要となりますが、当科ではこれらの疾患についても対応しています。

なお、進行癌であった場合にも、他科と協力しつつ手術療法、抗癌剤を使用した化学療法、放射線療法、さらにこれらを組み合わせ、その患者さんにとって最も効果的な治療を提供しています。

また、先進医療をはじめとしたより高度な専門治療が必要な患者さんに対しては、鹿児島大学消化器内科と連携して、最新の治療が提供できる体制を整えています。

地域開業医の先生方とは、当科主催の研究会等を定期的に行っており、情報交換を行うことで交流を図っています。また、地域連携室を通じて、当科への紹介・入院がスムーズに行われ、退院後はまた地域の先生方に引き続き診療して頂けるような病診連携システムを構築しています。

当院は日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設であり、若手医師の育成の役割も担っています。当科では消化器領域全般の疾患に高度の知識と技術をもって対処できる消化器内科の総合医を育てることを目標としています。多種多様にわたる消化器疾患に対しての診療を毎日行いながら毎週1回、英文抄読会や外科・放射線科・病理部との合同カンファレンスを行っており、幅広い知識を習得することができます。

また、学会参加や発表も積極的に行うことで、当科からの発信を行うとともに最先端の知識、技術を習得しています。

緊急内視鏡

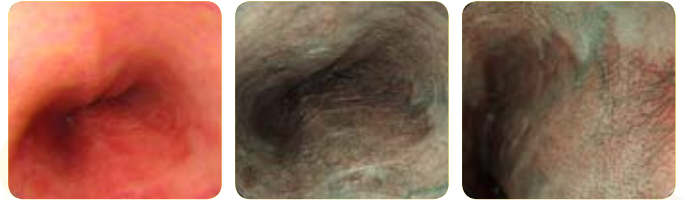
最も多いのは吐血・下血を伴う貧血に対する上部消化管内視鏡検査です。出血部位があれば止血術を行います。エタノールやエピネフリン添加高張食塩水の局注、止血クリップの他、高周波装置を用いた止血術が可能となっ

【図1】



胃潰瘍からの噴出性出血(矢印) クリップによる止血 止血後の潰瘍底

【図2】



白色光観察 NBI観察(茶褐色領域が食道癌) 拡大NBI観察(食道癌の異常血管がより明瞭となる)

特殊光(狭帯域光)観察(NBI)

通常の光(白色光)では一見正常にみえる粘膜でも、癌の場合はNBI観察にて茶褐色領域として認識されるため、癌の早期発見に役立ちます。(図2)

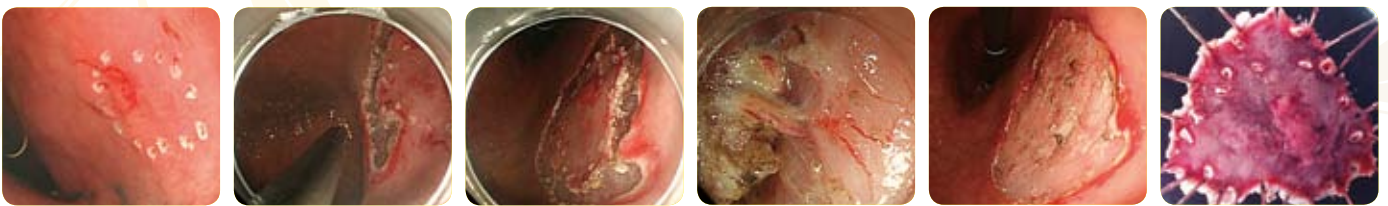
内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

1990年代後半に早期胃癌に対するESDが報告されて以降、内視鏡的粘膜切除術(EMR)に変わり急速に普及しています。現在、食道、胃、十二指腸、大腸の早期癌、腺腫に対して保険収載されています。(図3)

超音波内視鏡下吸引針生検(EUS-FNA)

当科では膵臓と胆道(胆嚢・胆管)の診断や治療のために超音波内視鏡(EUS: Endoscopic Ultrasonography)を主な精密検査として用いています。とくに最近増加傾向のある膵癌の診断においてEUSは不可欠な検査となっております。

【図3】



早期胃癌周囲にマーキング 専用のナイフによる全周切開 粘膜下層剥離 切除直後の剥離面 切除病変

【図4】

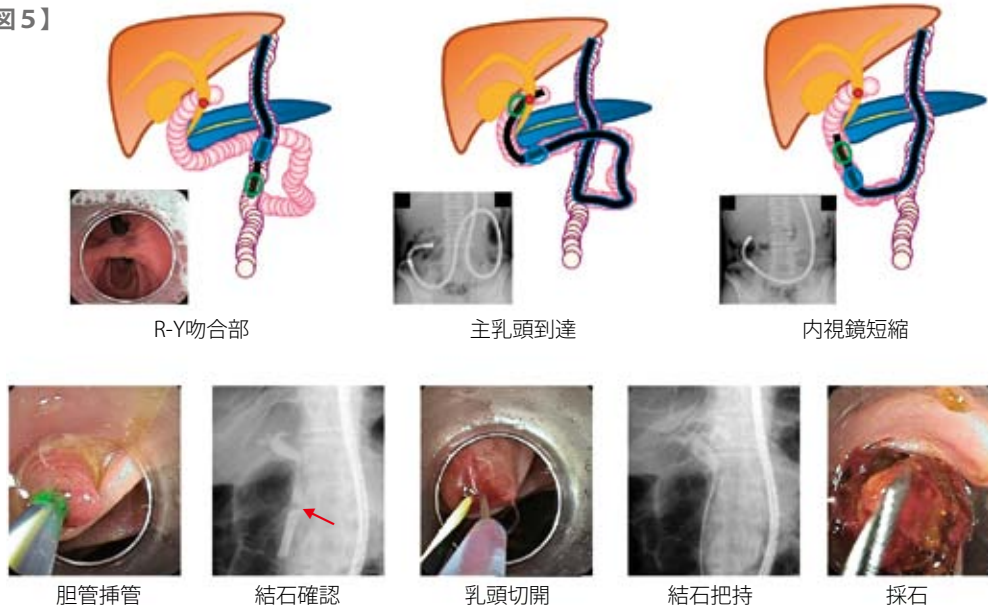


超音波内視鏡 膵臓癌に対するEUS-FNA(矢印) 採取検体 細胞診 組織診

り、超音波内視鏡ガイド下吸引針生検(EUS-FNA: EUS-guided fine needle aspiration)を行い、組織による確定診断が可能となりました。(図4)

ダブルバルーン内視鏡を使用した術後再建腸管を有する総胆管結石に対する採石術 (DB-ERC)

【図5】



ダブルバルーン内視鏡下逆行性膵胆管造影検査・治療 (DB-ERC)

屈曲した小腸への挿入を可能にしたダブルバルーン内視鏡を使用することで、術後再建腸管を有する胆膵疾患に対する検査・治療が可能となりました。(図5)



新人です！
よろしくお願
致します

Saiseikai Sendai Hospital "NIJI" vol.42

新人ナース奮闘記

看護部教育委員会

寺脇 佐代子・水流 佳世子・植松 裕見子
(てらわき さよこ) (つる かよこ) (うえまつ ゆみこ)

| 年 | 月 | 計 画 |
|----|----|---------------------------------|
| 29 | 4 | 1 か月グループワーク |
| | 5 | 交 流 会 |
| | 6 | |
| | 7 | 家族・恩師を招いて病院見学会 4 か月グループワーク |
| | 8 | |
| | 9 | 6 か月グループワーク ナラティブ研修 |
| | 10 | |
| | 11 | シミュレーション研修 |
| | 12 | |
| 30 | 1 | |
| | 2 | 看護学科研究の参加 ナラティブ発表会 |
| | 3 | |

入院体験
1泊2日
病院入院

新人集合教育
(44項目)

ローテーション
研修 2日以上

本年4月に入職した新人助産師2名・看護師4名の奮闘ぶりをお伝えします。

当院看護部教育委員会では、クリニカルラダー（看護実践能力の指標）を取り入れています。新人教育レベルIでは「①社会人としての礼儀と節度を習得する②基本的看護実践力を身に付けケアが安全安楽に提供できる③受け持ち患者のケアの根拠がわかる④チームメンバーの役割を認識し責任が果たせる」を目標にあげ、新人看護職員研修ガイドラインに基づき1年間を通して様々な教育を行っています。今回は教育研修に取り組む新人たちの様子をお伝えしたいと思います(*^_^*)

4月

新人集合教育(~9月)

沢山の知識・技術を学びます！

う...う...
こ...わ...い~



心臓マッサージ
1・2・3

5月

交流会

先輩看護師と食事会！

色々な話が
できました
ピース!!



7月

家族・恩師を招いて病院見学会

看護師として成長した姿を見てください！

足浴、上手い
でしょう！



家族・先生と
ハイチーズ!
(*^_^*)



全員で
バシヤリ!

7月

4ヶ月グループワーク

新人指導者に感謝の気持ちをこめてフォトスタンドをつくりました！

温かい、ご指導
ありがとうございます。



これからも多くの事を学び
患者様に安全・安心な看護を
提供できるように頑張ります!!

WLB推進ワークシヨップ 報告会に行ってきます!!

苦節3年…活動の集大成として鹿児島県看護研修会館で発表してきます。
発表の様子は次回のにじ43号に掲載しますのでお楽しみに!

H29年度のインディックス調査の結果

「できるだけ長く働きたい」

《35歳以上》

45% \uparrow 58.7%

「気兼ねなく帰ることができる」
《そう思わない・あまりそう思わない》

60%~76% \downarrow 48.8%



えいちゃんの 育児奮闘記

20日間ほど育児休業を取得して子どもたちの世話をすることに。

無理を言って妻の母に次女(0才)を預け、長女(2才)の世話に専念。

そこそ「イクメン」してきたという自負もあり、「まあ、何とかなるだろう」と思っていたけど…。

何を話しかけても上の空な娘。ご飯も少ししか食べない、歯も磨きたがらない、

お風呂にも入りたいがらない、泣きべそかいてなかなか寝付かない、という有様。

やっと寝付いたと思ったら「お母さんドコー?」と大泣き。

「シチューだったらバクバク食べると思う」との妻の言葉を頼りに腕によりをかけて作ったけど…

一口しか食べてくれません(トホホ)。

そんなこんなの繰り返しで、人生で一番悩み考えた20日間となりました。

世のお母様方、あなた方は偉大です!!



新任 Dr. 紹介

新しく当院の医師となった2名をご紹介します。

産婦人科

氏名: 川原 裕二

出身地 鹿児島市
前赴任地 鹿児島大学病院
趣味 特になし

コメント 3年ぶり2回目の赴任となりました。
よろしくお願ひします。



研修医

氏名: 森園 翔一郎

出身地 薩摩川内市
前赴任地 鹿児島大学病院
趣味 マラソン・ツーリング

コメント 地元川内の地域医療に少しでも貢献
できるよう、頑張りたいと思います。



信頼と連携の輪

連携医療機関のご紹介

地域の中核病院は、地元の医療機関との緊密な連携プレーが欠かせません。そこで当院が日頃大変お世話になっております連携医療機関についてのご紹介です。

《 整形外科 》

▶ 大海整形外科

薩摩川内市



院長名 大西 敏之
住 所 薩摩川内市中郷一丁目 39 番 27 号
電 話 **0996-25-3000**
診療時間 【平 日】〈午前〉8:30~12:00
〈午後〉14:00~17:30
【金・土曜】〈午前〉8:30~12:00
休 診 日 日曜・祝日



整形外科専門のクリニックです

整形外科で対応する代表的な病気

- 子供の背骨や手足の変形
- 関節の痛み
- スポーツによる外傷（けが）や障害
- 骨粗鬆症による骨折や腰曲がり
- 肩こりや腰痛
- 関節リウマチ

X 線撮影装置・超音波検査（エコー）・骨密度測定装置を導入しています。また、必要に応じて CT や MRI をすぐ近くの医療機関へ依頼して検査します。

最新の知識や技術を習得するため、全国の研修会や学会に幅広く参加していますので、不定期に休診する場合がございます。

●診療についてのお問い合わせは

☎0996-25-3000

までお願いいたします。

《 整形外科・糖尿病・呼吸器内科・消化器内科・リハビリ科 》

▶ 森園病院

薩摩川内市



院長名 山元 典明
住 所 薩摩川内市大小路町 19-38
電 話 **0996-23-3125**
診療時間 【月・火・水・金曜】〈午前〉9:00~12:30
〈午後〉14:00~17:30
【土 曜】〈午前〉9:00~12:30
休 診 日 日曜日・祝祭日・土曜日午後
※火・木曜日の午後は整形外科のみ休診となります。
ホームページ：<http://www.morizono.or.jp>



急性期医療から回復期のリハビリ そして在宅支援まで

日本医療機能評価機構認定病院

6名の常勤医と3名の非常勤医および158名の職員により、内科（糖尿病、呼吸器科、消化器科）、整形外科、リハビリ科を標榜し、一般病棟（41床）と回復期リハビリ病棟（34床）、居宅介護支援事業、訪問リハビリ、地域連携室を稼働しています。平成18年に日本医療機能評価機構の認定を受け（平成24年、28年更新）、医療安全および感染症対策に力を注いでいます。

信頼される医療とリハビリテーション

MRI（1.5テスラ）、CT（16列）による画像診断に基づき、内科系輪番施設として、急性期医療、亜急性医療を行い、整形外科は腰痛、関節疾患、リウマチ診療に加えて、準無菌手術室による大腿骨近位部骨折、股関節や膝関節の人工関節置換術症などの手術および関節鏡治療を行っています。20数名の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が脳血管障害、骨折術後、肺炎・外科術後のリハビリに取り組みんでいます。入院の約半数は他医療機関からの紹介患者様であり、地域の病院、診療所、介護保険施設と連携しながら、信頼される医療を目指しています。

診察日程案内

平成29年11月現在

■ は再診日です。

| | | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | | 土 | |
|-----------------------|-------------------------|--------------------------|---|-----------------------|---------------------------|----------|-------------------------------------|----------------|-----------------|--------------------------------|----------------|------------------------------------|----|
| | | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 |
| 内 科 要 予 約 | 糖尿病 | 宇都 正 | | 宇都 正 | | 倉野 美穂子 | | 宇都 正 | | 宇都 正 | | | |
| | 消化器 | 田口 宏樹 山筋 章博 | | 上野 雄一 畠山 敏男 | | 青崎 眞一郎 | | 田口 宏樹 上野 雄一 | | | | | |
| | 肝臓 (再診のみ) | | | 非常勤医師 | | 非常勤医師 | | | | | | | |
| | 循環器 | 福岡 嘉弘 | | 福岡 嘉弘 網屋 俊 | | 網屋 俊 | | 福岡 嘉弘 | | 網屋 俊 | | | |
| | ペースメーカー (第3・4金曜) | | | | | | | | | 福岡 嘉弘 | | | |
| | 腎臓 | 濱田 富志夫 | | 出口 央晋 | | 山下 和 | | 濱田 富志夫 | | 出口 央晋 | | | |
| | 呼吸器 | ※末次/本川 /中塩屋 | | ※豊倉和代 | | | | | | 副島 賢忠 | | | |
| | 血液内科 | | | | | | | | | 中村 大輔 | | | |
| 一般内科 | 松岡 慧 山下 和 (若田恵美子) | | 再診日 | | 岩田 美恵子 児島 一成 (篠原宏樹) | | 再診日 | | 篠原 宏樹 若田 美恵子 | | | | |
| 外科 予 約 | 外科 | 有留 邦明 (予約紹介のみ) /手術 | 手術 | 有留 邦明 萩原 貴彦 /手術 | 手術 | 手術 | | 久保 昌亮 | | 久保 昌亮 (予約紹介のみ) /手術 | 手術 | | |
| | ストーマ外来 | | | | 第1・3火曜PM 有留 邦明 | | 第2・4水曜PM 有留 邦明 | | | | | | |
| 小児外科 | (一般外科手術) | | | | 池江 隆正 (13時30分-16時) | (一般外科手術) | | 手術 | | (一般外科手術) 池江 隆正 (13時30分-16時) | | 池江 隆正 (第2・4土曜のみ) (9時30分-11時) | 休診 |
| 整形外科 (再診のみ) | | | | | 非常勤医師 | | | | | | | | |
| 小児科 | 田中 主美 摺木 伸隆 | | 田中 主美 摺木 伸隆 | | 田中 主美 摺木 伸隆 | | 再診日 | | 田中 主美 摺木 伸隆 | | 田中 主美 摺木 伸隆 | | 休診 |
| 泌尿器科 | 1診 2診 | 手術 | 伏谷 俊作 朽木 太郎 | 手術 | 朽木 太郎 伏谷 俊作 | 手術 | 伏谷 俊作 岡村 俊介 | 手術 | 岡村 俊介 朽木 太郎 | 手術 | | | |
| 産婦人科 (予約) | 産科 野口 慎一 婦人科 松尾 隆志 | 1ヶ月検診 | 担当医 野口 慎一 検査 松尾 隆志 | 手術日 | 松尾 隆志 永井 さより | 予約検査 | 川原 裕二 野口 慎一 | 手術 | 永井 さより 松尾 隆志 | 予約検査 | | | |
| 眼科 | 非常勤医師 | | 非常勤医師 | | 木村 勝哲 | | 木村 勝哲 | | 木村 勝哲 | | | | |
| 皮膚科 | 坂口 郁代 | | 手術 | | 坂口 郁代 | | 坂口 郁代 | | 坂口 郁代 | | | | |
| 放射線科 | 井手上 淳一 | 放射線治療 | 小野原 信一 | 血管造影 | 小野原 信一 | 放射線治療 | 小野原 信一 | 放射線治療 | 小野原 信一 | 放射線治療 | | 小野原又は 井手上又は 仮屋 | 休診 |
| 緩和ケア外来 (要予約) | | | 有留邦明・久保昌亮 (身体症状緩和) 毎週火・木曜日 14-16時 | | | | 安原/原田 (精神症状緩和) 第1・3金曜日 14-16時 | | | | | | |
| ペインクリニック (要予約) | | | | | | | | | 西村 絵美 | | | | |

- ※呼吸器内科は月曜日又は火曜日(隔週)と毎週金曜日の診察になります。
- ※肝臓内科・整形外科については、初診の方の受付は行っていません。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
- 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
- がんに関する相談をご家族相談支援センターで行っております。(平日9時～16時)
- がん患者さんとご家族のサポートを行う緩和ケアチームがあります。
- セカンドオピニオンに関する相談を医療連携室にて行っております(平日9時～17時)

予約・お問い合わせは
TEL (0996)23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日
内科:14時～17時 その他:13時～17時

理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的の中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

患者様の権利と責務について

権利について

1. 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
3. 診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

責務について

1. 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
2. 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
3. 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797
http://www.saiseikai-sendai.jp/
mail: info@saiseikai-sendai.jp